

防犯カメラ設置事業創設の要望について

拝啓 盛夏の候、平素は警察行政各般に渡り、格段のご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、当府警におきましては、安全で安心して暮らせるまち大阪を確立することを目的とした防犯環境整備の促進を推進しているところであります。

とりわけ、犯罪の抑止検挙に絶大な効果を発揮する防犯カメラの設置につきましても、各種法令を通じて推進を要請しているところでございますが、泉州方面の市町村で申し上げますと、その設置台数は十分とは言いがく、泉佐野市においても例外ではない状況であります。

また、泉佐野警察署管内におきましては、ここ数年の犯罪率は府下ワースト10前後で推移し、特に女性や子ども等、社会的弱者を標的とした犯罪が多発しております。これら被害者の多くは、帰宅途中の駅利用者という分析結果が出ている訳であります。泉佐野市においては、未だ防犯カメラの整備がなされていない駅が多く手つかずのままになっている状況にあります。

泉佐野警察といたしましては、住民の安全・安心を確立するためには、貴市と連携のもと、各種防犯対策を引き続き推進するとともに、貴市において防犯カメラ設置事業を創設・推進していただくことが最も効果的であると考えており、今回、実現を要望するにいたしました。

つきましては、当方において、防犯カメラの設置を必要とする箇所等を調査、検討した結果を添えて、本要望書を提出いたします。自治体が市の単独事業として、体感治安の向上を目指し、市内全ての駅周辺に特化して一斉に防犯カメラを設置運用するのは、画期的な事業であります。

どうぞ、泉佐野市内における犯罪情勢をご考察いただいて事業の創設・推進を図り、泉州方面の防犯カメラ普及の先駆けとなつていただけるようお願い申し上げます。

今後とも、安全で安心なまち泉佐野市の確立のため、ご理解とご協力を  
お願いいたします。

平成二六年七月七日

大阪府泉佐野警察署長

警視

村上 正実

泉佐野市長

千代松 大耕 殿

